

【相談事業】

隣保館総合生活相談

生活上の相談、人権に関わる相談に応じ、適切な助言指導を行う。

平日	開設場所	開設日	対応者
○常設相談	氷上文化センター・七日市会館（電話・来館）	常 設	相談指導員、館長
○出張相談	柏原・青垣・山南・市島地域の住民センター	月 2 回（木曜：申込制）	相談指導員

○休日・夜間出張相談を実施（申込制）

- ・休日出張相談（年間 3 回） 市民プラザ 10:00～16:00 6、10、2 月の第 2 日曜
- ・夜間出張相談（年間 3 回） 氷上住民センター 18:00～21:00 4、9、12 月の第 3 木曜

※「令和8年度 隣保館生活相談状況 6月末現在」資料6

実相談者数R8:10人(R7:17人/年) 延べ相談者数R8:24人(R7年:110人/年)
過年度からの継続傾聴、新規相談の増。出張相談0

【啓発・広報活動事業】

1 人権標語・人権啓発パネル展

「人権文化をすすめる市民運動」の一環として、未来を担う子どもたちがさまざまな人権課題を考え、人権に関する標語の作成を通して、人権尊重の重要性について理解を深めるとともに、お互いの人権を尊重し合える社会の実現を目指した啓発資材として活用する。

事業名	内 容	募 集	実施時期	応募数	備 考
じんけん標語 作品募集	人 権 に 関 す る標語を募集	小学校:5.6年生 各学年3作品以内 中学校: 各学校 20 作品以内	募集期間 9月 1～11日	240 点以内	優秀賞・優良賞 各受賞者5名 計10名 (小学 5.6 年生) (中学1.2.3年生)
じんけん標語 展示	全作品を展示			展示期間	
じんけん啓発 パネル展	多文化共生(予定)			11月 27日～12月 4日	

2 人権歴史講座 3回講座

- 目的 ①部落問題の正しい歴史認識を持つ
②様々な人権問題への理解を深める
③被差別地域に対する忌避意識の解消に繋げる
④教師と地域住民の共通理解を図る

事業名	事業内容	募集人数	実施時期	講師等
第1回	部落差別の現状と課題 ～今 あな たに求められること～	50 名	9月3日(木)	京都部落問題研究資料 センター 川端 宏幸 さん
第2回	オールロマンズ事件の舞台となった 京都市崇仁地域での講演とフィー ルドワーク	15 名	10月30日 (金)	崇仁発信実行委員会 代表 藤尾 まさよ さん
第3回	部落差別と女性差別の交差—部落 女性の解放運動からみえる私たち の世界—	50 名	11月6日 (金)	近畿大学人権問題研究 所教授 熊本 理抄 さん

3 じんけんセミナー 4 回講座

目的 同和問題をはじめとするあらゆる人権課題を問題提起し、解決に向けて啓発をしていく。

	事業内容	募集 人数	実施 時期	講師等	アンケート 理解度 (理解 できた)	参加 年代	何で知 ったか (複数回答可)	参加理由 (複数回答可)
第 1 回	あーよかった な あなたが いて ～優しさ という温かい貯 金～	50 名 (参加 21 名)	6 月 13 日 (土)	教育サポ ーター 仲島 正教さん	100%	70 代 33% 60 代 22% 50 代 17% 40 代 17% 30 代 11% 20 代 0% 10 代 0%	市広報 20% チラシ・ポスター 40% 知人・家族 25% 防災行政無線 0% ホームページ 5% LINE・X 0% 他 10%	人権に関心 55% 内容に関心 36% 職場等勧め 5% その他 5%
第 2 回	人権ゆかりの 地探訪「児童福 祉の先駆者大 野唯四郎に学 ぶ/フィールド ワーク:大野唯 四郎顕彰碑」	40 名	8 月 18 日 (火)	青木 正文さん (竹田温故の 会)				
第 3 回	差別は「される 側」ではなく 「する側」の問 題	50 名	8 月 25 日 (火)	大阪公立 大学 教授 阿 久澤 麻 理子さん				
第 4 回	ネット社会に 広がる部落問 題について	50 名	10 月 16 日 (金)	(一社)ひ ょうご部 落解放・ 人権研究 所研究員 北川 真児さん				

4 啓発資料貸出

内 容	期 間	備 考
隣保館所有の啓発用DVD・書籍の貸出	通年	随時受付
貸出実績: 6 件(中学校 6 件)、10 枚(6月末現在)		

【地域交流事業】 5回講座

目的 交流事業を通して、住民相互の交流促進を図る

	事業内容	募集 人数	実施 時期	講師 等	アンケート 満足度 (80% 以上)	参加 年代	何で知 ったか (複数回答可)	参加理由 (複数回答可)
第 1 回	はじめての かぎ針編み 教室(2回講 座の1回目)	16名 (参加 14 名)	6月 20日 (土)	山下 さつき さん	93%	70代 7% 60代 36% 50代 43% 40代 7% 30代 0% 20代 0% 10代以下 7%	市広報 80% チラシ・ポスター 7% 知人・家族 7% 防災行政無線 7% ホームページ 0% LINE・X・FB 0% 他 0%	関心があった 30% 基本を学びた かった 40% 交流したかつ た 10% その他 20%
第 2 回	はじめての かぎ針編み 教室(2回講 座の2回目)	16名	7月 11日 (土)	山下 さつき さん				
第 3 回	料理教室 (うどん打ち 教室)	20名	7月 25日 (土)	瀬田 勝 さん				
第 4 回	はじめての スマホ教室	15名	10月 20日 (火)	芦田 集学校 畑田 達和 さん				
第 5 回	料理教室 (年越しそば 打ち教室)	20名	12月 19日 (土)	瀬田 勝 さん				
第 6 回	料理教室	20名	2月頃	未定				

【地域交流促進事業】

休日等開館事業 委託先：特定非営利活動法人 リアンたんば

事業名	内 容	募集人数	実施時期
こどもの 居場所づくり	・様々な問題を抱えた子どもを対象として学習・生活支援を行う。 ・子どもが抱える様々な悩みや問題に対して、対象者及びその家族からの面接相談・電話相談業務を行う。	20人程度	2～3回/月 土曜日 午前中 年間26回開催予定

学習・生活支援教室 参加者数									参考	相談 件数 (保護者) (R7:3件)	R8 登録 児童 (R7:9人)	備 考
	小3	小4	小5	小6	中1	中2	高校 1年	R8 計	R7 計			
4/4	1	2		1	1	1	1	6	6	1	7	小4
4/18		2		1	1		2	6	6		7	
5/2		2		1			2	6	6		7	
5/16		2		1	1	1	2	7	7		7	
6/6		1		1	1		2	7	7	1	8	中1
6/20		1		1	1	1	2	5	5	1	8	
計		10		6	5	3	11	35	37	3	44	

※欠席理由：部活など。なお、連絡なく欠席の場合のフォロー有り

居場所づくり企画（夏休みこども教室）

目的 七日市会館の利用者数の増加を図り、地域住民の交流の拠点として再認識できる機会を探るため、期間を限定したこども教室を開設し、七日市会館をより身近に感じる機会とする。
また夏季休業中ということもあり、ラジオ体操も毎日実施されており、小中学生のみならず地域の住民に向けても交流を促す機会となることを期待する。

日 時 令和8年7月22日(水)23日(木)24日(金)

8月26日(水)27日(木)28日(金)

時間は、いずれも 午前9時から午前11時まで

場 所 丹波市立七日市会館 教養娯楽室ほか

対 象 近隣の小中学生他 (小学生4名 中学生3名 高校生3名)

参加費 無料

内 容 ・夏休みの宿題や自分のやりたい勉強、読書 など
・わからない事を館長に聞く

【その他】

1 貸館業務

地域住民の生活文化の向上及び福祉の増進を図り、人権意識の高揚のために設置された施設の利用増進を図る。

施 設	利用時間
○氷上文化センター	午前9時から午後10時まで (12月29日から1月3日除く)
○七日市会館	
○貝市会館	

【施設の使用(予約)状況】

施設	令和8年度(6月末現在)				令和7年度			
	使用回数		使用人数		使用回数		使用人数	
	有料	免除	有料	免除	有料	免除	有料	免除
氷上文化C	67	71	861	1,202	201	134	2,993	1,947
七日市会館	12	14	113	140	41	54	349	616
貝市会館	0	0	0	0	23	7	224	107
計	33	85	974	1,342	265	195	3,566	2,670
合計	118		2,316		460		6,236	

2 高齢者の居場所づくり

目 的 地域住民（高齢者）が気軽に集え、個人や地域が抱える課題を共に語り合う場づくりを行う。

場 所 氷上文化センター 他

開催日 月1回（水曜日）

参加対象 西中連合自治区の高齢者

主催者 西中ふれあいサロン ひなたぼっこ

西中ふれあいサロン ひなたぼっこ事業

月	日	内 容	講師等
4	8	ゲームあそび	
5	14	バス旅行	行先：兵庫県フラワーセンター（加西市）
6	10	警察講話	丹波警察署

<u>7</u>	<u>8</u>	七夕まつり	
<u>8</u>	<u>5</u>	夏まつり(カラオケ)	
<u>9</u>	<u>9</u>	健康講話	丹波市社会福祉協議会西部支所(氷上)
<u>10</u>	<u>14</u>	寸劇	
<u>11</u>	<u>11</u>	音楽のひととき	
<u>12</u>	<u>9</u>	クリスマス会	
<u>1</u>	<u>13</u>	書初め、葉っぱのしおり	
<u>2</u>	<u>10</u>	豆まき	
<u>3</u>	<u>10</u>	反省会(1年をふり返って、健康講話)	丹波市社会福祉協議会西部支所(氷上)